

アルヴェ市民交流プラザ5階に登場！

子ども未来センター



楽しくふれあえる「あかちゃんるーむ」

子どもと一緒に遊ぶ時間、子どもと一緒に笑う時間……
子どもとふれあう時間は、子どもたちが大きく、未来に向かって育つていく過程で、とても大切な時間です。
アルヴェにできた「子ども未来センター」は、その大切な時間をより豊かに過ごしてもらうため、みんなでお手伝いするところです。

子ども未来センター tel(887)5340
ファミリー・サポート・センター tel(887)5336
子育てと女性の悩み相談 tel(887)5339
家庭教育相談(ぐりーん・えこー) tel(887)5337

「親子のふれあい広場」が始まります。〇～一歳児は「よちよち広場」、一～三歳児は「ぴょんぴょん広場」として、手遊びや運動遊びなど、親子が楽しくふれあえる場を提供します。

アルヴェ五階。エレベーターを降りてすぐに目につくのが、カラフルな色をした大きな遊具がならぶ一角。ここは、子ども未来センターの「ふれいるーむ」「あかちゃんるーむ」、そして「工作室」。おかあさん、おとうさんが、子どもと一緒に楽しく遊べるスペースになつています。

しい時間。育児相談もできますから、悩み事があつたら子育て相談員に話してみてください。今後の開催日は広報あきたなどでお知らせします。

「//一パンダ広場」が各地を巡回するよ

就園前のお子さんとそのご家族のために、子ども未来センターの子育て相談員が、地域の児童館などを巡回して、親子のふれあい遊びや育児相談を行います。名前は「ミニパンダ広場」。どうぞおこしください。

9月のミニパンダ広場
9月10日(金)：外旭川児童セン
9月17日(金)：日新児童館
時間は午前10時～11時30分



楽しいナ！(工作室で)

やったー！入場第1号



7月16日のオープン初日、仲良く1番乗りを果たした高塚早瀬ちゃん(右)と富波妃菜ちゃん

みんな
来てね！

子ども未来センターオープンイベント

いないいないばあっ！ ワンワンとあそぼうショー

9月11日(土) アルヴェ1階
きらめき広場

1回目 午前11時～11時30分
2回目 午後 2時～2時30分

NHKでおなじみの「ワンワン」がアルヴェに
やって来ます。歌やおどりと一緒に楽しもう！

いす席は整理券が必要です

いす席(300席)の整理券を、9月5日(日)午前9時30分からアルヴェ5階の子ども未来センターでお配りします(お一人様4席分まで。3歳未満のお子さんは保護者と同じ席になります)。

問い合わせ 子ども未来センターtel(887)5340



お手伝い

「困ったなあ」に 私たちがお手伝いします

…ファミリー・サポート・センター



「残業で、保育園のお迎えに間に合わない」「病院でおじいちゃんの看護、でも子どもを連れていくないし…」

こんなときは会員制のファミリ

ー・サポート・センターを利用してみてはいかがで

しょうか。子ども未来センターの中に事務局があり、子育てのお手伝いをしたいかた(協力会員)と、子育ての手助けをしてほしいかた(利用会員)が登録し、いろいろな事情で子どもの世話をできなくなつたとき、協力会員が利用会員のお子さんを預かる、市民相互の援助活動です(料金は一時間五百円)。なお、協力会員になつてみたい、というかたを対

相談

悩みや不安 相談員と一緒に考えよう

子育てと女性の悩み相談 (887)5339
家庭教育相談ぐりーん・えーーー (887)5337

わからないままであること、不安なままであること、つらい時間ですよね。でも、相談する人がいたら、そして少しでも悩みや不安がやわらいたら、つらい時間も短くできます。

子ども未来センターには九人の相談員がいます。発育やしつけの悩み、生活習慣の相談、教育のこと、夫婦間の問題やDV(ドメスティックバイオレンス)被害のことなど、専門の相談員が、解決のお手伝いをしています。

…「気軽に電話ください。買い物帰りやバスの待ち時間に直接センターに寄つていただいて結構です。プライバシーが守られた相談室が三部屋ありますから、

そこでお話をできますよ。場合によっては訪問して相談を受けることもあります。悩みがあつたら、とにかく話してみてください。そして一緒に考えましょう。解決の糸口を一緒に探ししましょう」



子どもの未来、そして 秋田市の未来をみんなで

象に次の日程で研修会を行います。あなたの子育て経験や空いた時間をいかしてみませんか？

協力会員の研修会

とき／9月15日(水)午前10時～午後4時

ところ／市職員会館中会議室(市役所後ろ)

申し込み ファミリー・サポート・センター

tel(887)5336

子ども未来センターは、子育て、子育ちをいろいろな角度から応援してもらえる場所です。みなさんもここへ来て、親子のふれあいの小さなヒントを見つけてみませんか。子どもたちが、未来へ向かって、大きく育つていけるよう」。



「ぶれいるーむ」には笑顔がいっぱい